Engineer

自社サーバーでコードを管理

Web管理画面を持たず、初期状態で非公開のSoft Serveによる自社gitホスティングを導入。SSHポートを踏み台ホストの背後のループバックに限定し、入口のページを手作業の複製ではなく主サイトのビルド成果物にした。

7月 2026

ポートをループバックに限定した非公開gitホスティング

状況. 会社のソースコードは外部ホスティングにあった。それ自体は妥当でも、顧客データを仲介者へ渡さないと説明する会社には合わなかった。自前で運営するなら、認証、アクセス制御、保存、バックアップ、公開の入口まで、運営する必要がある。

課題. 既存ホストに正本のgitサーバーを設け、攻撃面を最小にし、Web管理画面をなくし、古びない入口ページを置く必要があった。

行動. OSが管理する単一バイナリを公式パッケージ源から導入し、守る画面を減らすため、管理Web画面のないSSH中心の仕組みを選んだ。初期状態で非公開とし、匿名・鍵なし接続を拒否し、隠すだけでなく全リポジトリを非公開にした。23231番のSSHはループバックだけで待ち受け、外からは踏み台経由として公開ポートを増やさなかった。接続先頭のバイトからHTTPSとgit SSHを共通ポートへ振り分ける仕組みも主スイッチの背後に用意したが、まだ不要な複数利用者gitのために待ち受けを増やさず、無効にした。より興味深かったのは入口ページだった。別リポジトリで主サイトのデザインを手で複製しており、発見した差はすべて判断でなく事故だった。ロゴが約9%大きくなる文字体系、フォント導入済み端末で2つの太さを同じ太さにする定義、携帯幅で常に消える装飾、未配布フォントの太さ、全ページでmain ランドマークと最上位見出しの欠落。5件中5件ともスクリーンショットには表れなかった。複製を削除し、主サイトのテンプレートでビルドして成果物として渡す方式にした。

結果. 自社ハードウェアでコードを保持し、入口も測定でしか見えないずれを生まず、主サイトの全検査を引き継ぐようになった。差をつけることは可能だが、今後は明示して記す必要がある。

この経験をお客様のプロジェクトに

「自社サーバーでコードを管理」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 表示が速く、検索で見つけやすく、文章を変えるたびに料金が発生せず、自社の担当者が編集できるサイトをつくります。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 自社サーバーでコードを管理 — ポートをループバックに限定した非公開gitホスティング

サービスを見る お問い合わせ →

自社インフラでコードをホスティングしたいですか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：Linuxシステム管理者。 関連する分野： Web開発, DevOps, インフラ, 自動化・CI/CD, Linux・サーバー および システム管理.
こちらのサービスも得意としています Webサイト・CMS開発, コードによるインフラ管理, DevOps・CI/CD自動化 および システム管理.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

自社インフラでコードをホスティングしたいですか？

「自社サーバーでコードを管理」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://engineer.company/ja/portfolio/your-code-on-your-own-hardware/